

富山県内の中小企業動向調査
ファーストTrend

2026年7月号

-----**CONTENTS**-----

1. 中小企業動向調査 [2026年4~6月実績/2026年7~9月見込/2026年10~12月予測]

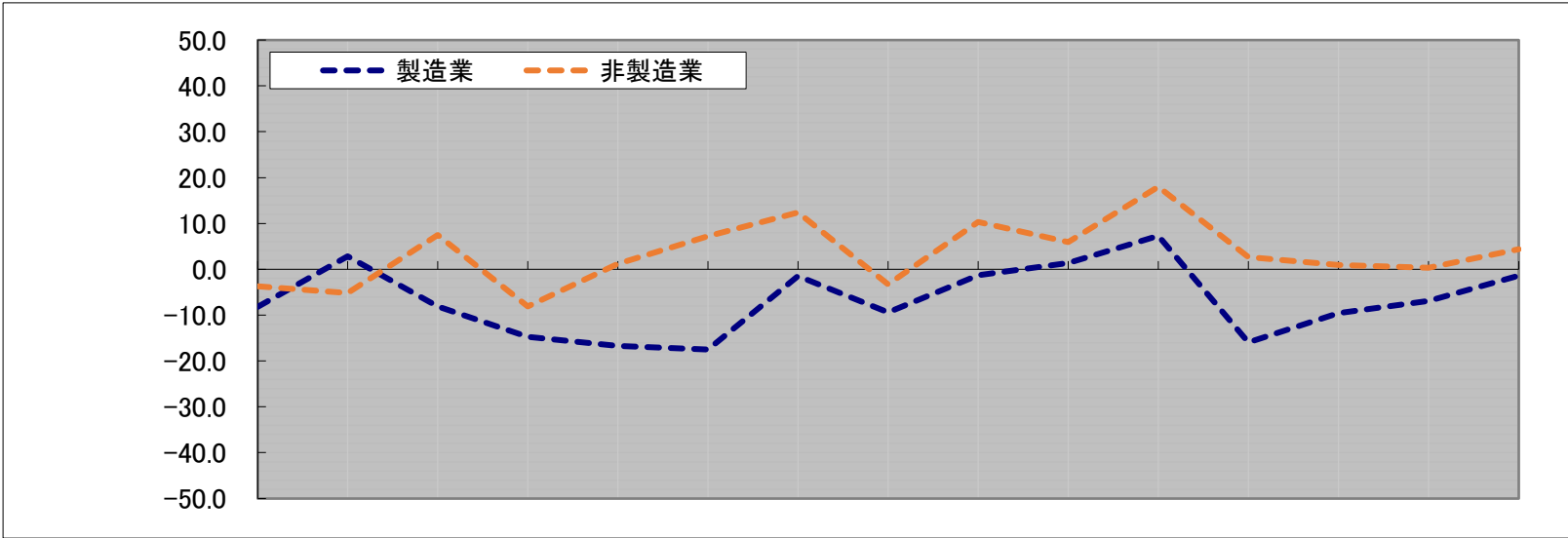
I．企業業況（続き）

企業業況の推移……（うち製造業のみ）(小数点第2位を四捨五入)

(%)														見込	予測	
	2023			2024				2025				2026				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
良	い	21.9	30.6	25.8	20.6	22.7	21.7	28.8	25.0	20.7	23.4	31.7	17.4	21.9	12.3	17.8
普	通	47.9	41.7	40.3	44.1	37.9	39.1	40.9	40.6	47.1	46.7	43.9	49.3	46.6	68.5	63.0
悪	い	30.1	27.8	33.9	35.3	39.4	39.2	30.3	34.4	22.0	22.0	24.4	33.3	31.5	19.2	19.2
D	I	-8.2	2.8	-8.1	-14.7	-16.7	-17.5	-1.5	-9.4	-1.3	1.4	7.3	-15.9	-9.6	-6.9	-1.4

企業業況の推移……（うち非製造業のみ）（％）

		2023			2024				2025				2026			
		4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月
良	い	20.2	17.7	23.9	18.1	19.8	24.2	27.6	19.6	23.5	21.6	27.3	20.3	19.3	14.6	16.5
普	通	55.9	59.4	59.7	55.7	61.6	58.8	57.2	57.5	63.3	62.7	63.4	62.1	62.3	71.1	71.4
悪	い	23.9	22.9	16.4	26.2	18.6	17.0	15.2	22.9	13.2	15.7	9.3	17.6	18.4	14.3	12.1
D	I	-3.7	-5.2	7.5	-8.1	1.2	7.2	12.4	-3.3	10.3	5.9	18.0	2.7	0.9	0.3	4.4



製造業と非製造業に分けてみると、製造業の業況判断指数D.I.は、マイナス9.6となり、前回比6.3ポイントの改善となりました。製造業では2026年7月以降の業況D.I.もマイナス圏で推移する予想です。非製造業ではプラス0.9となり、前回比1.8ポイント悪化しました。非製造業では2026年7～9月は若干の悪化を予想していますが、10～12月は改善が予想されます。

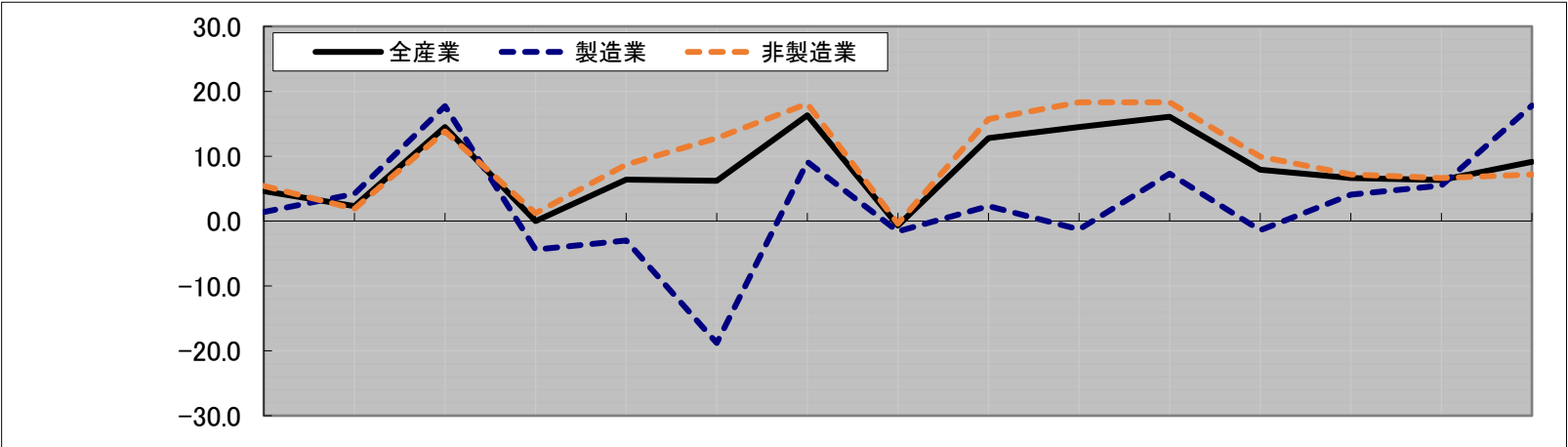
Ⅱ. 売上高状況

(小数点第2位を四捨五入)

売上高状況の推移……（全産業）													（%）		見込	予測
		2023			2024				2025				2026			
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
増	加	27.6	27.1	31.5	24.4	28.9	28.1	32.1	24.5	27.1	29.7	31.9	25.7	25.1	18.5	21.3
横	ばい	49.5	48.1	51.5	51.2	48.6	50.0	52.1	50.3	58.6	55.1	52.3	56.5	56.4	69.3	66.5
減	少	23.0	24.8	17.0	24.4	22.5	21.9	15.8	25.2	14.3	15.2	15.8	17.8	18.5	12.2	12.2
D	I	4.6	2.3	14.5	0.0	6.4	6.2	16.3	-0.7	12.8	14.5	16.1	7.9	6.6	6.3	9.1

売上高状況の推移……（うち製造業のみ）													（%）				見込	予測
	2023			2024				2025				2026						
	4～	7～	10～	1～	4～	7～	10～	1～	4～	7～	10～	1～	4～	7～	10～			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月			
増	28.8	33.3	40.3	22.1	31.8	20.3	28.8	23.4	26.4	26.0	32.9	23.2	32.9	19.2	31.5			
加																		
横	43.8	37.5	37.1	51.4	33.4	40.6	51.5	51.6	49.5	46.7	41.5	52.2	38.3	67.1	54.8			
ば																		
い																		
減	27.4	29.2	22.6	26.5	34.8	39.1	19.7	25.0	24.1	27.3	25.6	24.6	28.8	13.7	13.7			
少																		
D	1.4	4.2	17.7	-4.4	-3.0	-18.8	9.1	-1.6	2.3	-1.3	7.3	-1.4	4.1	5.5	17.8			
I																		

売上高状況の推移……（うち非製造業のみ）													（%）				見込	予測
	2023			2024				2025				2026						
	4～	7～	10～	1～	4～	7～	10～	1～	4～	7～	10～	1～	4～	7～	10～			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月			
増	加	27.3	25.5	29.5	25.0	28.1	30.2	32.9	24.8	27.3	30.6	31.7	26.3	23.4	18.4	19.0		
横	ばい	50.8	50.9	54.9	51.2	52.5	52.4	52.3	50.0	61.1	57.1	54.9	57.3	60.4	69.8	69.2		
減	少	21.9	23.6	15.7	23.8	19.4	17.4	14.8	25.2	11.6	12.3	13.4	16.4	16.2	11.8	11.8		
D	I	5.4	1.9	13.8	1.2	8.7	12.8	18.1	-0.4	15.7	18.3	18.3	9.9	7.2	6.6	7.2		



売上高D.I.は全産業ではプラス6.6となり、前回比1.3ポイント悪化しました。2026年7～9月は若干の悪化を予想していますが、10～12月は改善が予想されます。

製造業ではプラス4.1となり、前回比5.5ポイント改善しました。2026年7月以降も改善傾向となる予想です。

非製造業ではプラス7.2となり、前回比2.7ポイント悪化しました。2026年7～9月は若干の悪化を予想していますが、10～12月は改善が予想されます。

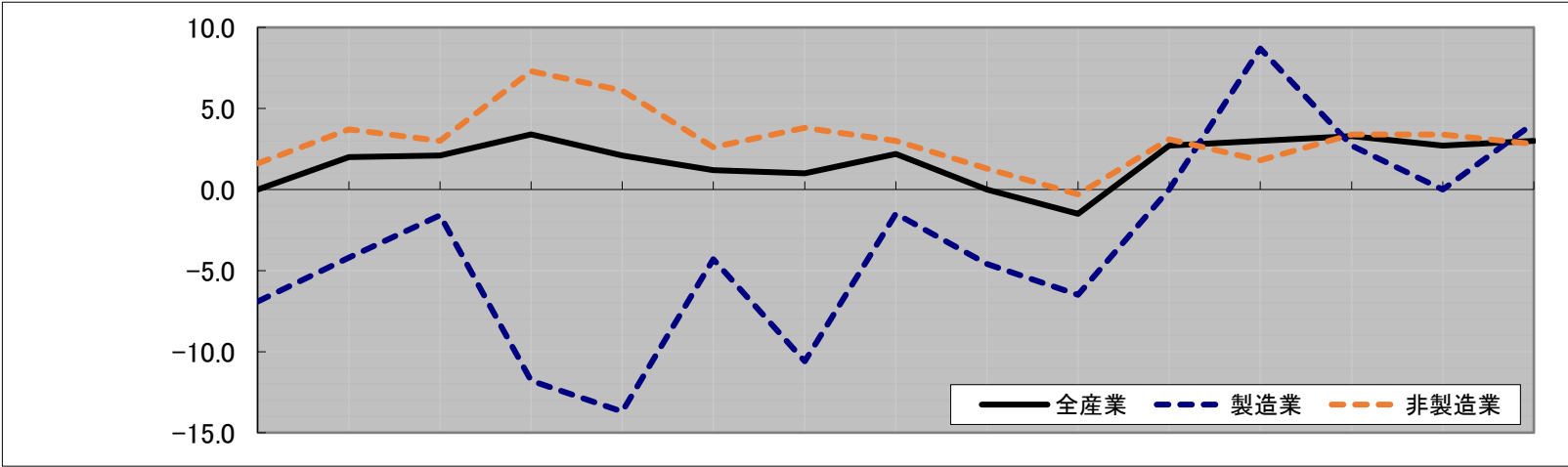
Ⅲ. 製品在庫水準

(小数点第2位を四捨五入)

製品在庫水準の推移……（全産業）													（%）		見込	予測
	2023			2024				2025				2026				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
不足	7.8	9.0	8.2	9.8	6.7	7.8	5.8	7.6	5.9	4.2	5.9	7.7	7.9	6.3	5.8	
適正	84.3	84.0	85.8	83.8	88.7	85.6	89.4	87.0	88.2	90.1	90.9	87.6	87.5	90.1	91.4	
過剰	7.8	7.0	6.1	6.4	4.6	6.6	4.8	5.4	5.9	5.7	3.2	4.7	4.6	3.6	2.8	
D . I .	0.0	2.0	2.1	3.4	2.1	1.2	1.0	2.2	0.0	-1.5	2.7	3.0	3.3	2.7	3.0	

製品在庫水準の推移……（うち製造業のみ）													(%)		見込	予測
	2023			2024				2025				2026				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
不足	8.2	8.3	8.1	2.9	3.0	8.7	1.5	6.3	5.7	3.9	6.1	13.0	8.2	5.5	8.2	
適正	76.7	79.2	82.3	82.4	80.3	78.3	86.4	85.9	84.0	85.7	87.8	82.7	86.3	89.0	87.7	
過剰	15.1	12.5	9.7	14.7	16.7	13.0	12.1	7.8	10.3	10.4	6.1	4.3	5.5	5.5	4.1	
D . I .	-6.9	-4.2	-1.6	-11.8	-13.7	-4.3	-10.6	-1.5	-4.6	-6.5	0.0	8.7	2.7	0.0	4.1	

製品在庫水準の推移……（うち非製造業のみ）													(%)		見込	予測
	2023			2024				2025				2026				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
不足	7.7	9.2	8.2	11.5	7.6	7.5	6.8	7.9	6.0	4.3	5.6	6.6	7.8	6.5	5.3	
適正	86.2	85.2	86.6	84.3	90.9	87.6	90.2	87.2	89.3	91.1	91.9	88.6	87.8	90.4	92.2	
過剰	6.1	5.5	5.2	4.2	1.5	4.9	3.0	4.9	4.7	4.6	2.5	4.8	4.4	3.1	2.5	
D . I .	1.6	3.7	3.0	7.3	6.1	2.6	3.8	3.0	1.3	-0.3	3.1	1.8	3.4	3.4	2.8	



製品在庫水準D.I.はプラス3.3となり前回比0.3ポイント改善しました。2026年7月以降もプラス圏内で推移する予想です。

製造業はプラス2.7と前回比6.0ポイント悪化しました。2026年7月以降もプラス圏内で推移する予想です。

非製造業はプラス3.4と前回比1.6ポイント改善しました。2026年7月以降もプラス圏内で推移する予想です。

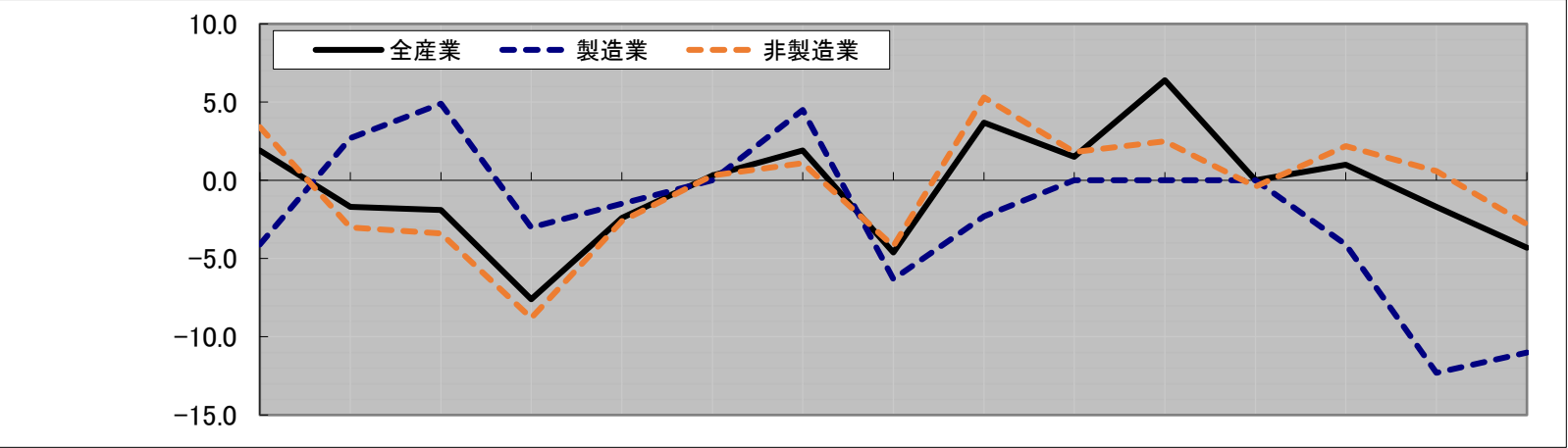
IV. 資金繰状況

(小数点第2位を四捨五入)

資金繰状況の推移……（全産業）														（%）		見込	予測
	2023			2024				2025				2026					
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
ゆるい	14.3	14.3	13.6	9.8	13.7	12.3	15.5	13.0	16.3	15.7	18.3	14.4	12.9	11.2	10.2		
普通	73.2	69.7	70.9	72.8	70.2	75.7	70.9	69.4	71.1	70.1	69.8	71.2	75.2	75.9	75.3		
厳しい	12.4	16.0	15.5	17.4	16.1	12.0	13.6	17.6	12.6	14.2	11.9	14.4	11.9	12.9	14.5		
D . I .	1.9	-1.7	-1.9	-7.6	-2.4	0.3	1.9	-4.6	3.7	1.5	6.4	0.0	1.0	-1.7	-4.3		

資金繰状況の推移……（うち製造業のみ）														（%）		見込	予測
	2023			2024				2025				2026					
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
ゆるい	12.3	12.3	21.0	8.8	12.1	10.1	13.6	10.9	13.8	14.3	16.3	13.0	12.3	8.2	8.2		
普通	71.2	78.1	62.9	79.4	74.3	79.8	77.3	71.9	70.1	71.4	67.4	74.0	71.3	71.3	72.6		
厳しい	16.4	9.6	16.1	11.8	13.6	10.1	9.1	17.2	16.1	14.3	16.3	13.0	16.4	20.5	19.2		
D . I .	-4.1	2.7	4.9	-3.0	-1.5	0.0	4.5	-6.3	-2.3	0.0	0.0	0.0	-4.1	-12.3	-11.0		

資金繰状況の推移……（うち非製造業のみ）														（%）		見込	予測
	2023			2024				2025				2026					
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		
ゆるい	14.8	14.8	11.9	10.0	14.1	12.8	15.9	13.5	16.9	16.0	16.1	14.2	13.1	11.8	10.6		
普通	73.7	67.4	72.8	71.2	69.2	74.7	69.3	68.8	71.5	69.8	70.3	71.2	76.0	77.0	76.0		
厳しい	11.4	17.8	15.3	18.8	16.7	12.5	14.8	17.7	11.6	14.2	13.6	14.6	10.9	11.2	13.4		
D . I .	3.4	-3.0	-3.4	-8.8	-2.6	0.3	1.1	-4.2	5.3	1.8	2.5	-0.4	2.2	0.6	-2.8		



資金繰状況D.I.は全産業でプラス1.0と前回比1.0ポイント改善しました。2026年7月以降はマイナス圏内で推移する予想です。

製造業はマイナス4.1と前回比4.1ポイント悪化しました。2026年7月以降もマイナス圏内で推移する予想です。

非製造業はプラス2.2と前回比2.6ポイント改善しました。2026年7～9月はプラス圏内で推移する予想ですが、10～12月は悪化が予想されます。

V. 利益状況

(小数点第2位を四捨五入)

利益状況の推移……（全産業）

(%)

見込 予測

	2023			2024				2025				2026			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
黒字	40.0	39.1	47.6	41.5	40.1	42.8	45.1	41.5	46.1	46.9	53.7	46.8	48.0	43.1	47.0
収支トントン	36.8	39.7	33.6	35.6	38.0	35.3	35.5	33.3	34.7	34.6	33.7	34.9	36.3	46.0	44.9
償却後赤字	23.2	21.3	18.8	22.9	21.9	21.9	19.4	25.2	19.2	18.5	12.6	18.3	15.7	10.9	8.1
D . I .	16.8	17.8	28.8	18.6	18.2	20.9	25.7	16.3	26.9	28.4	41.1	28.5	32.3	32.2	38.9

利益状況の推移……（うち製造業のみ）

(%)

見込 予測

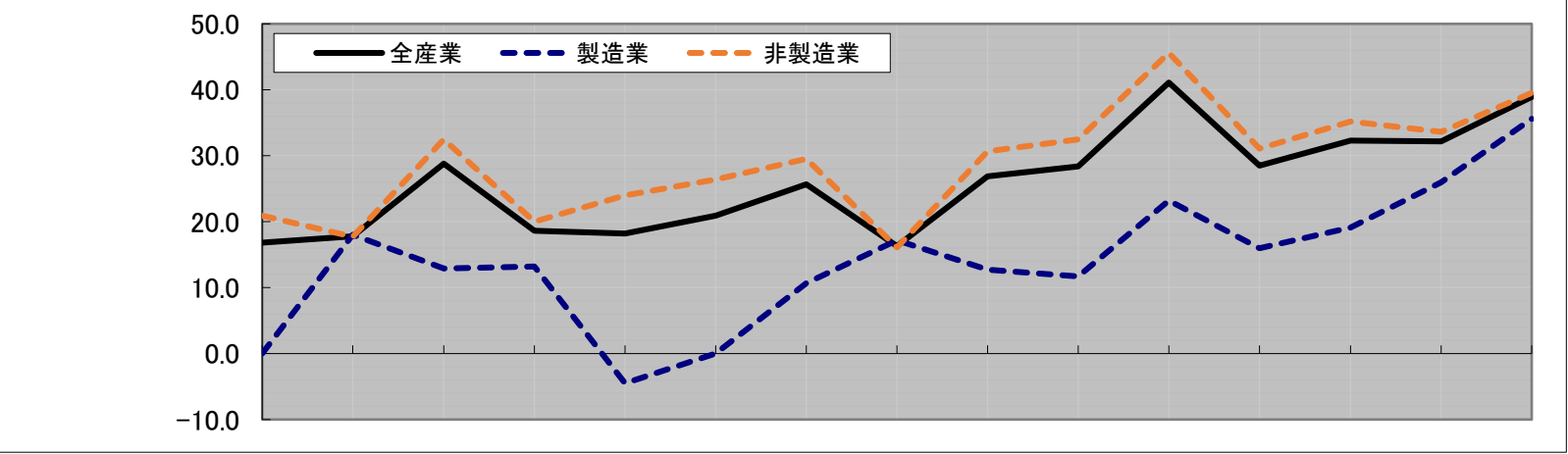
	2023			2024				2025				2026			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
黒字	31.5	45.8	41.9	42.6	30.3	34.8	33.4	46.9	41.4	40.3	43.9	46.4	47.9	41.1	46.6
収支トントン	37.0	26.4	29.0	28.0	34.9	30.4	43.9	23.4	29.9	31.1	35.4	23.2	23.3	43.8	42.4
償却後赤字	31.5	27.8	29.0	29.4	34.8	34.8	22.7	29.7	28.7	28.6	20.7	30.4	28.8	15.1	11.0
D . I .	0.0	18.0	12.9	13.2	-4.5	0.0	10.7	17.2	12.7	11.7	23.2	16.0	19.1	26.0	35.6

利益状況の推移……（うち非製造業のみ）

(%)

見込 予測

	2023			2024				2025				2026			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
黒字	42.1	37.3	48.9	41.2	42.6	44.9	48.1	40.2	47.3	48.5	56.2	46.9	48.0	43.6	47.0
収支トントン	36.7	43.2	34.7	37.6	38.8	36.6	33.3	35.7	36.1	35.5	33.2	37.3	39.2	46.4	45.5
償却後赤字	21.2	19.6	16.4	21.2	18.6	18.5	18.6	24.1	16.6	16.0	10.6	15.8	12.8	10.0	7.5
D . I .	20.9	17.7	32.5	20.0	24.0	26.4	29.5	16.1	30.7	32.5	45.6	31.1	35.2	33.6	39.5



全産業の利益状況D.I.はプラス32.3と前回比3.8ポイント改善しました。

製造業はプラス19.1と前回比3.1ポイント改善しました。2026年7月以降も改善傾向で推移する予想です。

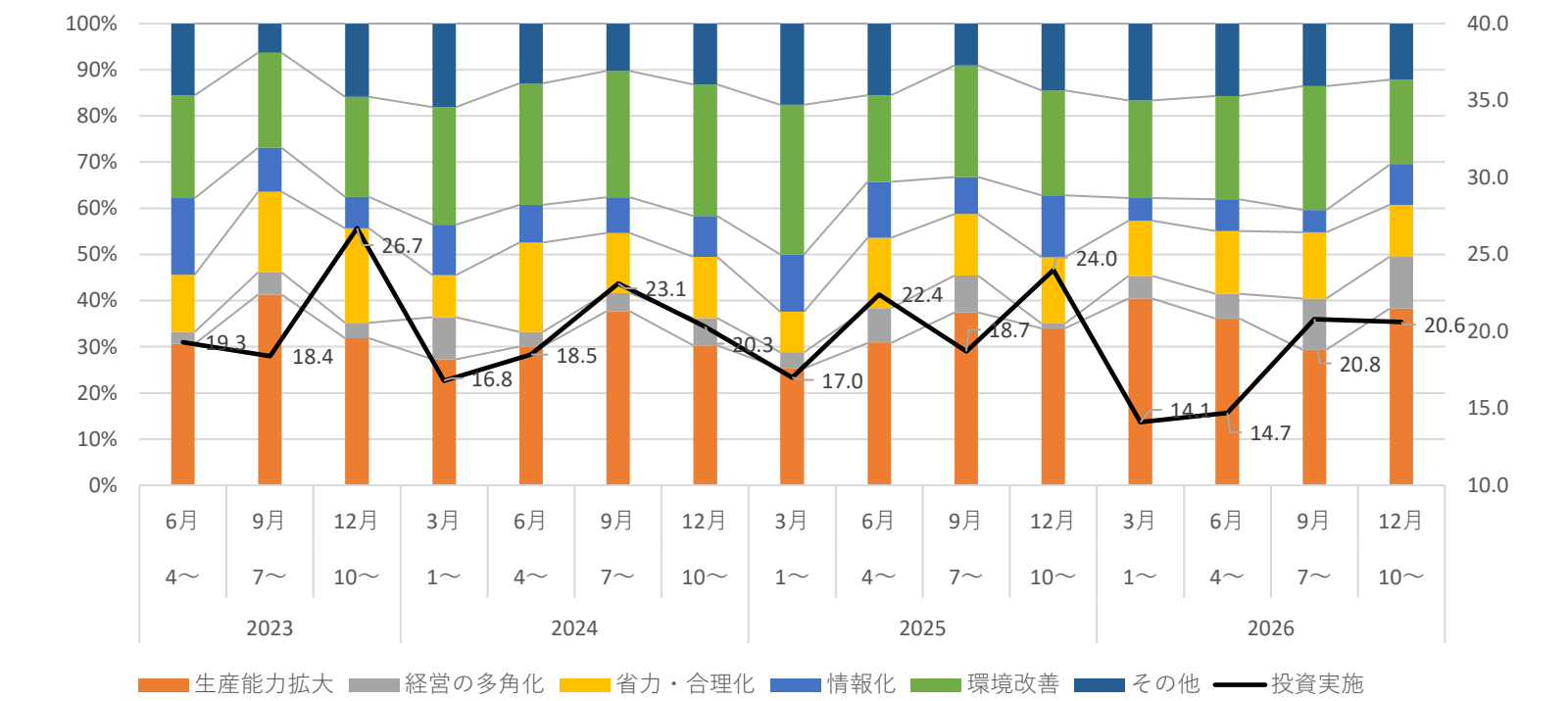
非製造業はプラス35.2と前回比4.1ポイント改善しました。2026年7月以降もプラス圏内で推移する予想です。

VI. 設備投資動向

(小数点第2位を四捨五入)

設備投資の有無 (%)															見込	予測
	2023			2024				2025				2026				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
投資実施	19.3	18.4	26.7	16.8	18.5	23.1	20.3	17.0	22.4	18.7	24.0	14.1	14.7	20.8	20.6	
投資せず	80.7	81.6	73.3	83.2	81.5	76.9	79.7	83.0	77.6	81.3	76.0	85.9	85.3	79.2	79.4	

設備投資の目的（実施先について）															見込	予測
	2023			2024				2025				2026				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
生産能力拡大	30.6	41.3	31.8	27.3	30.0	37.7	30.3	25.3	30.8	37.4	34.0	40.4	36.1	29.3	38.3	
経営の多角化	2.6	4.8	3.4	9.1	3.2	3.9	5.9	3.5	7.6	8.0	1.0	4.9	5.4	11.1	11.2	
省力・合理化	12.4	17.5	20.5	9.1	19.4	13.0	13.3	8.8	15.2	13.4	14.4	12.0	13.6	14.4	11.2	
情報化	16.6	9.5	6.8	10.9	8.1	7.8	8.8	12.4	12.1	8.0	13.4	4.9	6.8	4.8	8.7	
環境改善	22.3	20.6	21.6	25.5	26.4	27.3	28.5	32.4	18.8	24.1	22.7	21.2	22.4	26.9	18.4	
その他	15.5	6.3	15.9	18.1	12.9	10.3	13.2	17.6	15.5	9.1	14.5	16.6	15.7	13.5	12.2	



設備投資を実施した企業は14.7%となり、前回比0.6ポイント上昇しました。2026年7月以降の設備投資意欲は上昇傾向で推移していくものと予想しています。

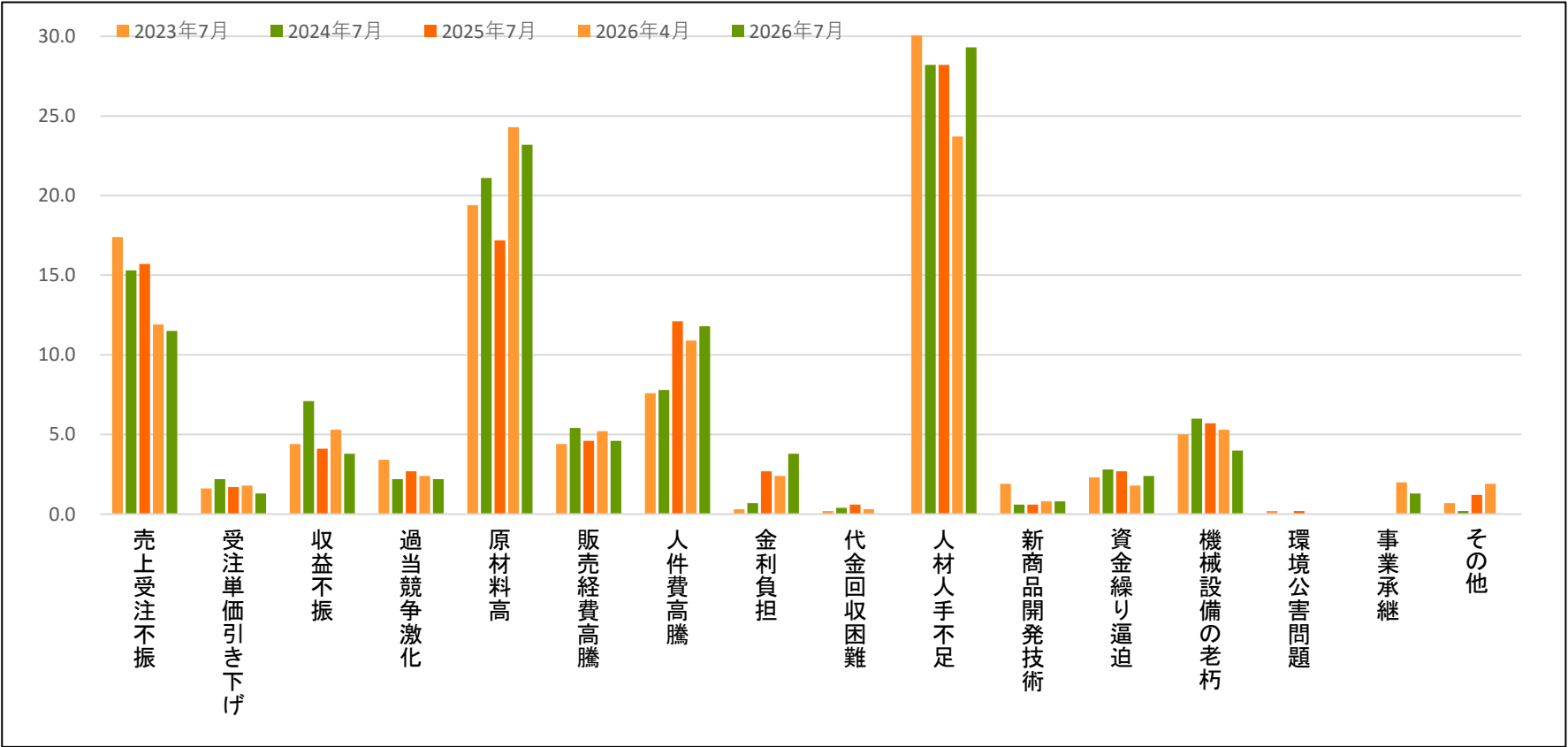
設備投資を実施した目的について、「生産能力拡大」は36.1%と前回比4.3ポイント下降しました。「環境改善」は22.4%と前回比1.2ポイント上昇しました。「省力・合理化」は13.6%と前回比1.6ポイント上昇しました。「情報化」は6.8%と前回比1.9ポイント上昇しました。「経営の多角化」は5.4%と前回比0.5ポイント上昇しました。引き続き、「生産能力拡大」を目的とした設備投資動向が続くと推察されます。

設備投資の多様性と積極的な生産拡大志向から、企業の経営基盤強化の動きがうかがえます。今後は環境対応や効率化とともに、生産力増強が設備投資の重点課題となる見通しです。

Ⅶ.当面の経営上の問題点

(%：複数回答あり) (小数点第2位を四捨五入)

	2023年7月 (3年前同月)	2024年7月 (2年前同月)	2025年7月 (前年同月)	2026年4月 (前回)	2026年7月 (今回)			前回比増減
						(うち製造業)	(うち非製造業)	
売上受注不振	17.4	15.3	15.7	11.9	11.5	11.1	11.6	▲ 0.4
受注単価引き下げ	1.6	2.2	1.7	1.8	1.3	1.6	1.2	▲ 0.5
収益不振	4.4	7.1	4.1	5.3	3.8	7.1	3.0	▲ 1.5
過当競争激化	3.4	2.2	2.7	2.4	2.2	1.6	2.4	▲ 0.2
原材料高	19.4	21.1	17.2	24.3	23.2	26.0	22.5	▲ 1.1
販売経費高騰	4.4	5.4	4.6	5.2	4.6	3.9	4.8	▲ 0.6
人件費高騰	7.6	7.8	12.1	10.9	11.8	9.4	12.4	0.9
金利負担	0.3	0.7	2.7	2.4	3.8	3.1	4.0	1.4
代金回収困難	0.2	0.4	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	▲ 0.3
人材人手不足	31.2	28.2	28.2	23.7	29.3	22.8	30.9	5.6
新商品開発技術	1.9	0.6	0.6	0.8	0.8	1.6	0.6	0.0
資金繰り逼迫	2.3	2.8	2.7	1.8	2.4	1.6	2.6	0.6
機械設備の老朽	5.0	6.0	5.7	5.3	4.0	9.4	2.6	▲ 1.3
環境公害問題	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業承継				2.0	1.3	0.8	1.4	▲ 0.7
その他	0.7	0.2	1.2	1.9	0.0	-	-	▲ 1.9



当面の経営上の問題点として「人材人手不足」が最も多く29.3%となります。次いで高い項目は「原材料高」の23.2%、3番目に高い項目は「人件費高騰」の11.8%、4番目に高い項目は「売上受注不振」の11.5%となっています。経営上の問題点のトレンドは、前回と同様、中東情勢による影響が大きく反映された結果と想定されます。一方で、引き続き人材に関する課題は継続すると推察されます。

また、前回比増減が大きい項目として、「人材人手不足」が29.3%と前回比プラス5.6ポイントとなっています。課題の多様化から経営環境が依然厳しいことが推察されます。また、効率化や人材戦略の強化が喫緊の課題といえます。

コンサルティングサービス

富山第一銀行コンサルティングの特徴

100社以上のコンサルティング支援実績

オーダーメイド型の
伴走支援

地域やお取引先との
幅広いネットワーク

成長戦略策定支援サービス

- 中期経営計画・経営戦略策定
- 新事業展開・事業再構築戦略策定
- 経営理念・経営ビジョン策定
- 企業のあるべき姿・全社戦略・事業戦略策定
- マーケティング・ブランド戦略策定

経営改善支援サービス

- 売上拡大に向けた課題整理と改善策の策定
- 原価管理体制の構築、業務効率化支援
- 部門別・販売先別などの収益管理の見える化
- 工程別の課題抽出と生産管理体制の構築
- ミス・ロス低減に向けた改善策の検討

各種補助金申請の ご支援

- 事業再構築補助金、ものづくり補助金など各種補助金の申請支援

コンサルティング サービス (伴走支援)

BCP計画策定 サポートのご支援

- 自然災害などの緊急事態に備えた事業継続計画の策定支援

DXコンサルティングのご支援

- 業務棚卸、フローの見える化による課題抽出と解決策の検討
- 勤怠管理、労務管理、在庫管理、販売管理、収益管理、営業管理などのDX化支援
- 入出金業務、給与計算、経費精算などの業務効率化サポート

人事評価制度・組織体制の強化 ・人材育成のご支援

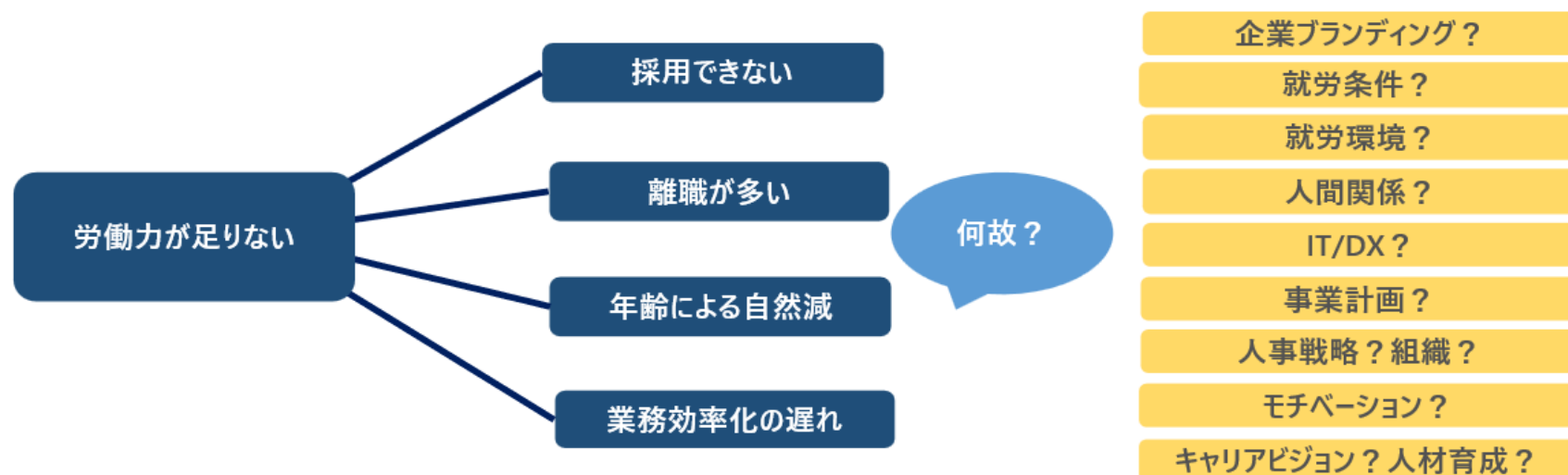
- 人事評価制度の導入・改定
- 賃金体系の策定
- 従業員満足度（ES）向上策の策定
- 従業員向けアンケート調査・個別面談の実施
- 社員向け経営計画発表会の開催
- プロジェクトチーム（PT）の運営サポート

このようなお困りごとございませんか

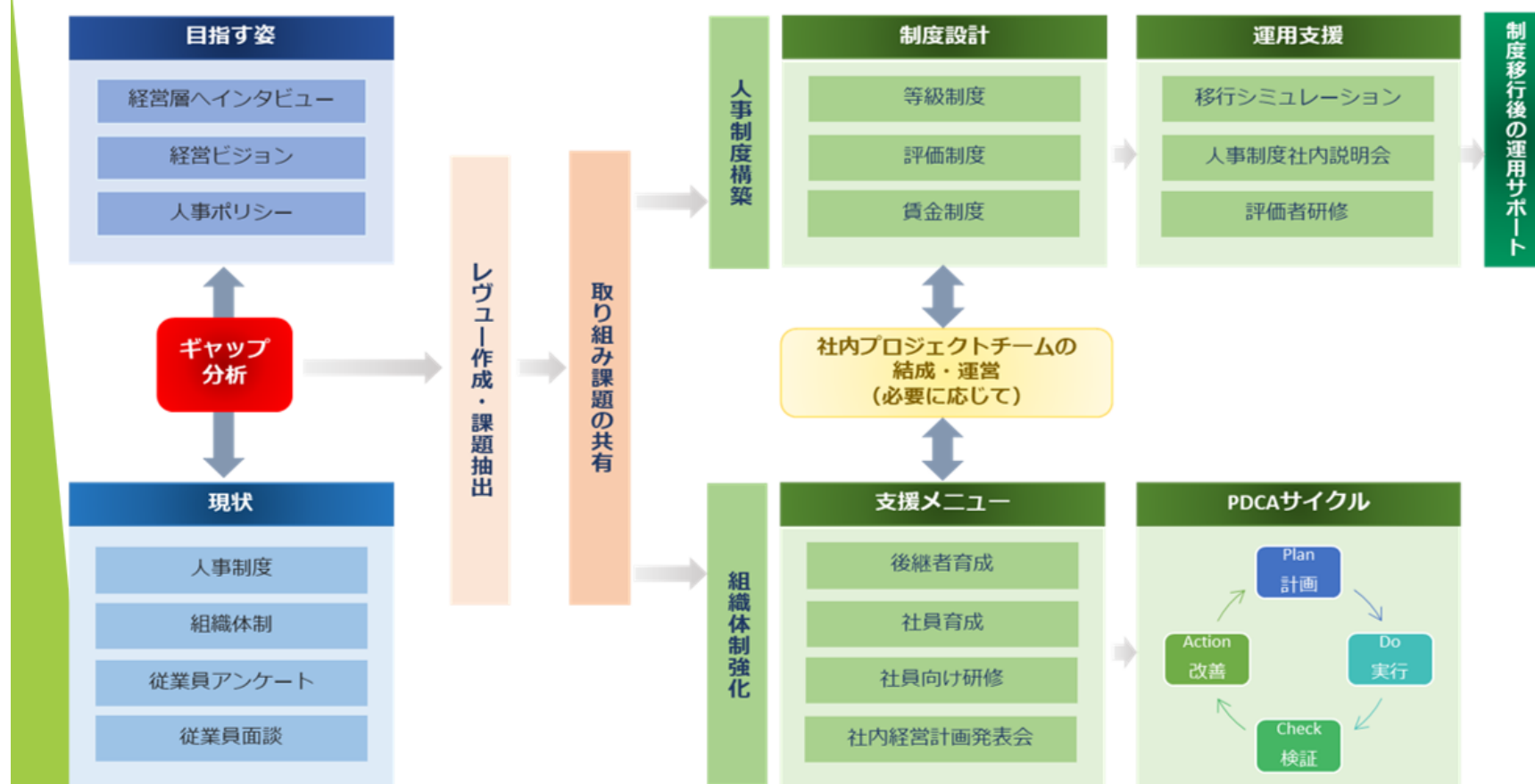
- ◆ 社員の採用が出来ない、採用した社員が定着しない
- ◆ 賃金テーブル、評価する基準がなく、社長の裁量で昇給をしている
- ◆ 人事制度はあるが、永年見直しをせずに運用を続けている
- ◆ 会社の求める人材、役割、スキルを明確にしたい
- ◆ 社員の働くモチベーションを高めたい
- ◆ 会社の経営方針を社員と共有出来ていない
- ◆ 後継者、幹部社員候補の育成が進んでいない

貴社の人事・組織に関するお困りごとの整理、解決に向けた支援に取り組みます

- ▶ 単に人材の課題においてもなぜ？を繰り返すことで見えてくる課題は様々です。



- ▶ 経営陣の皆様・社員の皆様との対話を大切に、課題解決に伴走いたします。



人材紹介

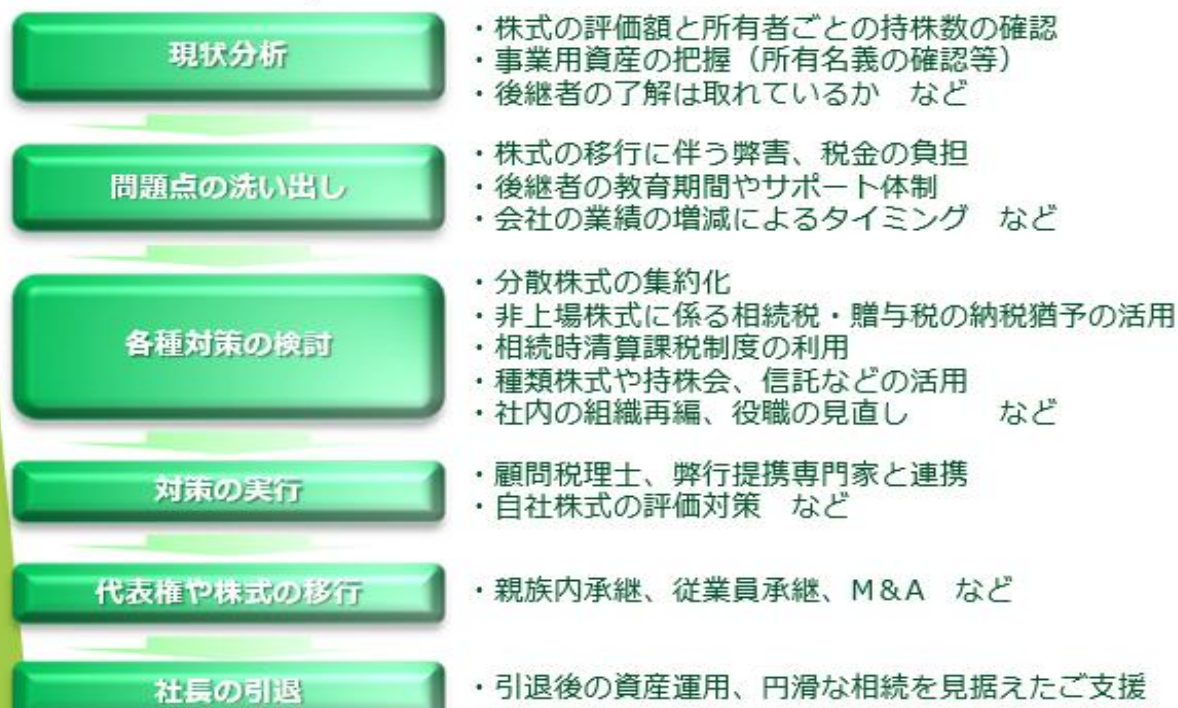
お客さまの経営課題を深く理解し、その解決のために必要な人材募集のお手伝いをさせていただきます。弊行並びに人材紹介を行なう弊行提携先企業の幅広いデータベースの中から最適な人材をご紹介します、貴社の事業拡大・課題解決等をサポートいたします。

人材採用の主な流れと弊行のサービス



事業承継、M&A

事業承継に悩む経営者様に寄り添い、承継に向けた課題抽出から課題解決、承継完了まで全面的にご支援させていただきます。数多くの取組実績を基にした事例から、各経営者様にとって最適な承継支援を実現いたします。



入り口から出口
 までのご支援を
 いたします

中小企業のお悩みに効く！

 富山第一銀行

売上UP

どうすれば…

販路拡大

方法は…

後継者

決められない…

人材育成

進まない…

企業の常備薬として

経営者の皆さま、一人でお悩み抱えていませんか。
地域に根ざしているからこそ力になれる
その思い富山第一銀行に聞かせてください。



富山第一銀行

<https://www.first-bank.co.jp/business/>